2026 年 9 月 28 日

愛知県立高等専門学校　デザイン情報工学科（電気電子系）教員公募
公　募　要　項

1　採用予定職名　　愛知県立高等専門学校　教授、准教授

2　採用予定人数　　1 名（応募状況によって採用人数が増える可能性があります。）

3　専門分野

※ JREC-IN の分類：

大分類＝【ものづくり技術】、小分類＝【指定なし】
大分類＝【情報通信】、小分類＝【指定なし】
大分類＝【社会基盤】、小分類＝【指定なし】

・下記技術分野の中から複数の授業科目を担当できる方

（1）電気電子基盤分野

電気回路、電子回路、電磁気学、パワーエレクトロニクス、電力変換、モータ制御等

（2）制御工学分野

制御工学、現代制御、最適制御、ロバスト制御、知能制御、データ駆動制御、モビリティ制御等

（3）ロボティクス・組込み分野

ロボット工学、自律移動システム、組込みシステム、IoT、センサフュージョン、ROS2、
ロボティックシステム統合、機能安全、リスクアセスメント等

※上記の分野に限らず、複数分野を横断する研究・教育に取り組んでいただける方を歓迎します。

4　業務内容

(1) 募集の背景等

愛知県では、生産年齢人口の減少、DX や AI の急速な進展等、将来の社会・産業構造変化を見据え、即戦力となる「高度なものづくり人材」の育成を図るため、愛知県立高等専門学校の設置を目指すこととしました。

愛知県立高等専門学校では、「情報技術とものづくりの融合」を基盤として、社会・産業構造の急速な変化に対応し、新たな価値を創造できる人材の育成を目指します。そのための教育の中核概念を「デザイン力」と位置付けます。愛知県立高等専門学校の「デザイン力」とは、課題発見力、分野横断的統合力及び課題策創出・実装力の相互作用により発揮される統合的な能力を指しています。

また、「デザイン力」を育成するためのカリキュラムの一環として、学年横断型 PBL や企業参画型 PBL などの実施を予定しています。

課　題　発　見　力：社会や産業に内在する課題やニーズの本質を的確に見出す力
分野横断的統合力：数理的基礎をはじめとするリベラルアーツの素養や情報分野、機械・電気電子分野等の知識・技術を横断的に結び付けて応用する力
解決策創出・実装力：解決策を構想・設計し、実装・検証まで遂行する力

愛知県立高等専門学校は、愛知県公立大学法人が設置運営を担い、デザイン情報工学科（ロボティクスコース、AI・デジタルコース）を設置する予定です。なお、開校時期は 2029 年 4 月を予定しています（現在文部科学省への設置認申請準備中です。）。本公募では、愛知県立高等専門学校の開校に必要な専門科目（電気電子系）の担当教員を募集します。

(2) 本校の特徴

・「名古屋市の中心部」という恵まれた立地を生かし、地域企業との連携を積極的に推進しています。
・「日本有数のものづくり産業の集積地」に新設される高専として、地域企業等と連携した PBL を教育の特色の一つに位置付け、実践的な技術者教育を展開します。教育成果を地域社会へ還元するとともに、共同研究や産学連携へと発展する機会も期待できます。

・1 学年 40 名の少人数教育に対し、学校全体で 20 名以上の教員配置を予定しており、学生一人ひとりに寄り添った教育・研究に取り組みやすい環境です。
・教員の教育・研究活動を支援するため、個人用サーバを含む情報基盤の整備を検討しています。整備に当たっては、同一法人が設置する愛知県立大学情報科学部の情報基盤も参考とし、教育・研究に必要な ICT 環境の充実を目指します。
・新設高専ならではの特色を生かし、教職員一人ひとりが主体的に学校づくりに参画し、新たな教育文化や校風を共に創り上げていきます。

(3) 業務内容
・ 上記「3　専門分野」に記載のとおり。
※現在カリキュラム検討中であるため、具体的な授業科目は未定ですが、応募者の専門分野や教育経験に応じてそれぞれの科目をご担当いただきます。また、卒業研究や PBL 演習科目もご担当いただく可能性があります。
・ その他、学級担任業務、学校運営のための各種委員会への参画、学生指導、課外活動の顧問等に関する業務があります。なお、学生寮の設置は予定していないため、寮務に関する業務はありません。
（変更の範囲）法人の定める業務

5　勤務場所　　愛知総合工科高等学校内
（名古屋市千種区星が丘山手 107　※地下鉄東山線「星ヶ丘駅」から徒歩 5 分）
※開校準備状況によって開校が遅れることとなった場合は、愛知県立大学長久手キャンパス内などの法人事務部門での勤務となる場合があります。
（変更の範囲）法人の定める場所

6　応募資格
以下の全ての条件を満たす方
(1) 高等専門学校の教育・研究、学生指導及び校務等に理解と熱意のある方
(2) 下記のいずれかに該当する方
・博士の学位を有する方
・博士の学位を 2028 年 4 月までに取得見込みで教育経験（TA も可）のある方
・修士以上の学位を有し民間企業等において十分な実務経験を有する方であって、研究業績（査読論文等）、特許等の取得状況、業務等の成果に関する表彰等の受賞歴、外部資金獲得の実績などにより、専門科目担当教員として相応の能力を有する方

7　勤務条件
(1) 給与
給料月額は国立高等専門学校機構の教育職員本給表を参考に、採用された者の過去の勤務経験、能力、実績等を総合的に勘案し、決定する予定です。
他に、愛知県公立大学法人教職員就業規則（以下、「教職員就業規則」という。）及び愛知県公立大学法人給与規程に準じて、扶養手当、地域手当、住居手当、通勤手当、時間外勤務手当、期末・勤勉手当等の諸手当が支給されます。
また、一定期間以上勤務した場合には、退職手当が支給されます。
※課外活動に関する手当について、現在創設に向けて検討を進めています。

【モデル年収】
教授相当　　約 950 万円（55 歳程度）
准教授相当　約 820 万円（46 歳程度）

※上記の金額は、前職において一定の高専経験等を有する方を想定し、本給、期末手当、勤勉手当、地域手当等を考慮し算出した概算です。
※本給は、経歴、資格、経験等により個別に決定します。
※地域手当は 8.5%として計算しています。

※上記の他、扶養手当、住居手当、通勤手当、時間外勤務手当などが所定の基準に従い支給されます。

(2) 勤務形態
勤務時間は、8：45～17：30（休憩：12：00～13：00）を予定
※高等専門学校開校後は変形労働時間制とすることを検討しています。
休日は、原則、土・日・祝日・および年末年始
教職員就業規則に準じて、年次休暇、療養休暇、夏季休暇等の特別休暇の取得が可能

(3) 保険等
原則として、雇用保険法及び地方公務員等共済組合法（公立学校共済組合）の被保険者となります。
※勤務条件等について確認・相談先は、以下 15 にお問い合わせください。

8　着任時期　　2028 年 4 月 1 日から 2033 年 4 月 1 日までの期間にて応相談
※着任時期の希望をお聞きした上で決定します。

9　雇用期間　　開校後（2029 年 4 月以降）は、着任日から任期の定めなし（試用期間 6 ヶ月）
※開校前に着任いただける場合は、着任日から 2029 年 3 月 31 日までの雇用期間となり、認可申請時の大学設置・学校法人審議会での経歴、実績の審査を経て、2029 年 4 月予定の開校時に任期の定めのない教員として採用する予定です。
※定年は満 65 歳ですが、開校後 5 年以内に定年を迎えられる方については、特例を設ける予定です。なお、教職員就業規則等は下記 URL に掲載しています。
https://www.puc.aichi-pu.ac.jp/kisoku.html

10　応募締切　　2026 年 10 月 30 日
※締切に関わらず、応募があり次第随時選考を行います。
※途中で募集定員を満たした場合は、募集を締め切らせていただきます。その場合は、愛知県公立大学法人 HP でお知らせします。
https://www.puc.aichi-pu.ac.jp/saiyou.html

11　採用決定時期　　2026 年 12 月中旬（予定）
※採用が決定した場合、「8　着任時期」に関わらず、認可申請に必要となる書類の提出を求めることがあります。

12　応募書類（1 つの PDF にまとめて提出すること）
(1) 履歴書
(2) 最終学歴を証明する文書、または学位記の写し
(3) 主要論文 3 編以内
(4) 教育、研究及び学内運営の業績一覧
(5) 着任後の抱負（1,000 字程度）
(6) 応募者について所見を求め得る方 2 名の氏名と連絡先（了解済みであること）
(7) 連絡のためのメールアドレス、電話番号、書類送付先住所、着任希望時期
※(2)について、「10　応募締切」に間に合わない場合は、別途御相談ください。

13　選考方法
(1) 1 次選考：書類審査
(2) 2 次選考：1 次選考通過者に面接（プレゼンテーション）による審査
※1 次選考後、合格者に対して面接日の 10 日前くらいを目途に「12 (7)」にあるメールアドレスに合否について、連絡します。また、その際に 2 次選考実施日時等の詳細をお知らせします。

14　応募書類の提出先

JREC-IN Portal Web 応募機能より提出、又は「15　問合せ先」にある E-mail(kosen_junbi@puc.aichi-pu.ac.jp)あてに提出

15　問合せ先

愛知県公立大学法人法人事務局法人事務部門法人企画部高専開設準備課（鈴木、長谷川）
電話　0561-76-8991（ﾀﾞｲﾔﾙｲﾝ）
E-mail ：kosen_junbi@puc.aichi-pu.ac.jp

愛知県立高等専門学校は 2029 年 4 月に開校を予定している新設の高等専門学校です。

高専は、学生との距離が近く、一人ひとりの成長に深く関わることができる、教育及び研究のやりがいに満ちた環境です。少人数（1 学年 40 人）による密度の高い指導を通じて、実践的な技術力と課題解決力を備えた人材を育成することが可能です。

本校は、名古屋市千種区星が丘に立地する全国屈指の都市型高専であり、名古屋市営地下鉄東山線「星ヶ丘駅」から徒歩 5 分という優れたアクセス環境を備えています。通勤・通学の利便性に優れるとともに、大学や企業、研究機関、行政機関との連携を日常的に生み出しやすく、教育・研究の双方において豊かな広がりを持つ環境です。多様なバックグラウンドを持つ学生が集うことで、教員自身も新たな視点や刺激を得ながら教育活動に取り組むことができます。

さらに、本校は、自動車産業をはじめとする世界有数のものづくり企業・研究機関が集積する地域に立地しており、これらの企業や研究機関との連携による教育・研究活動の展開が期待されます。新設校ならではの柔軟な組織体制のもと、企業連携プロジェクトや地域課題の解決に取り組む実践的な教育・研究を自ら企画・推進していくことが可能です。外部機関との協働を通じて研究機会を広げることもでき、教育と研究を相互に高めながら充実したキャリア形成を実現できます。

また、新しい学校だからこそ、自らの専門性や経験を活かしながら、新しい高専教育のモデルを構築していくことができます。教育に情熱を持ち、学生の成長に深く関りながら、自らの研究や専門性の発展にも主体的に取り組みたいと考える方にとって、本校は大きな可能性と魅力にあふれた職場です。

これからの高専教育を共に創り上げる意欲ある皆様のご応募を、心よりお待ちしております。

16　その他

(1) 選考の段階でメール・電話による照会、審査過程で追加資料の請求などを行うことがあります。
(2) 面接のための旅費は応募者本人の負担とします。
(3) 選考結果については、書面の郵送または「12 (7)」にあるメールアドレスあてにお知らせします。
(4) 応募書類については、採用審査以外の目的には使用しません。
(5) この公募および労働条件に関しては、JREC-IN 研究者人材データベースに掲載しています。
https://jrecin.jst.go.jp/seek/SeekTop
(6) 着任後は上記 5 の勤務場所の近隣地域に居住できること。
(7) 開校までの間、個室での勤務は想定しておりません。
(8) ダイバーシティ推進の観点から、業績（教育業績、研究業績、社会的貢献、人物含む。）の評価において同等と認められる場合には、女性を優先的に採用します。
(9) 本業務へ従事するに当たっては、令和 8 年 12 月 25 日までに施行予定の学校設置者等及び民間教育保育等事業者による児童対象性暴力等の防止等のための措置に関する法律（令和 6 年法律第 69 号。以下「こども性暴力防止法」といいます。）に基づき、特定性犯罪の前科の有無を確認するための犯罪事実確認が必要となります。

特定性犯罪の前科がある場合（特定性犯罪事実該当者の場合）は、こども性暴力防止法に基づき、本業務に従事させないこと等の措置を講じる必要があるため、採用条件の一つとして、特定性犯罪の前科がないことを求めることとしています。

このため、予め、採用選考過程において、履歴書等により、特定性犯罪の前科の有無を確認いたします。